

平成27年度 福利厚生部事業報告

1 活動方針

- (1) 会員意識を高め、教職員の健康づくりと環境整備に努める。
- (2) 福利厚生諸機関との連携を図り、関連事業を推進する。
- (3) 各年代層を通じて参加しやすい親和活動を展開する。

2 事業内容及び決算

月	日	事業名	事業内容
5	11	教育事情視察研修参加者募集	・各校へ申込用紙の送付
	14	第1回福利厚生部会	・事業計画、予算配分 ・各種事業の運営計画について
	14	福利厚生研究会（第1回部長会）	・活動方針、事業計画、役員選出等
6	11	福利厚生研究会（第2回部長会）	・夏季研修会、中央ボウリング大会等
	13	支部ボウリング大会	・団体戦（ブロック+本部=6人×4+7人=30人 ※応援1名） ・個人戦 参加賞、景品、飲物代 ・中央（県）大会参加者の決定
7		教育事情視察研修派遣（台湾） 21日（火）～25日（土）	・参加者なし
8	17	愛教研八幡浜支部懇親会 （「愛教研を語る会」懇親会）	・懇親会（会費制）の実施により、会員の親和を深める（参加者89名）
	18	福利厚生夏季研修会	・部長、副部長、一般会員（1名） ※部長・副部長の旅費は本部負担。一般会員の旅費は各校で支出。
	8	中央（県）ボウリング大会	・男女各3名、計6名 ・旅費及び日当は本部負担
12	3	福利厚生研究会（第3回部長会）	・活動の反省
1	9	いちご狩り	・会員の親睦と家族との団欒 ・入園料の補助（参加者86名）

3 今年度の反省と来年度への志向

- (1) 支部ボウリング大会は、楽しく和やかに開催することができた。大会当日が学校行事と重なり、参加できない学校があったので、来年度は平日の夕方実施も視野に入れ、実施時期を十分検討する。
- (2) 愛教研八幡浜支部懇親会は、89名の参加で盛大に行い、各会員が親交を深めるよい機会となった。
- (3) 「いちご狩り」は、毎年1月初めの土曜日の午後から行っていたが、今年度はいちご農家の都合で午前中開催としたところ、学校の奉仕作業や部活動等により、昨年度に比べて参加者が40名ほど減少した。大変人気のある事業であるため、来年度はより多くの会員が参加できるよう、いちご農家の方に午後の実施をお願いするなど、日程を調整していきたい。そして、今後も心の癒しとなる事業を計画し、事業の実施をとおして会員意識を高めるとともに、福利厚生部活動の活性化を図りたい。